



Japan International
Association of
Lighting Designers

2023

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.09

一般社団法人
日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート



Japan International
Association of
Lighting Designers

2023

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.09

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート

[2023年1月—2023年12月]



◀ IALD Japan のWEBサイト上で
ANNUAL REPORTのPDF版を
ご覧いただけます。

CHAPTER 01	1-1	代表理事挨拶	04
協会挨拶	1-2	協会設立の目的	04
CHAPTER 02	2-1	総会	06
活動報告	2-2	イベント 第1回ライトトークサロン「調光の未来、光の未来」	08
	2-3	コミュニケーションバー InaBar	09
	2-4	Enlighten Asia 2023 in Japan	10
CHAPTER 03	3-1	委員会の概要と設置の目的	22
組織運営	3-2	IALD Japan メンバーリスト	23
	3-3	IALD Japan News	26
	3-4	About IALD Japan	27
	3-5	世界のIALDメンバー	28
	3-6	入会案内	30
	3-7	第10期に向けて	31
	3-8	協賛企業	32

CHAPTER

01

協会挨拶

1-1	代表理事挨拶	04
1-2	協会設立の目的	04

1-1 代表理事挨拶

私たち人類は、7万年前からこの美しい星、地球で生きてきました。
朝昼夕夜を繰り返す中で文明を発展させ今日の社会を築いてきました。
照明デザインは、繰り返す毎日の時間を価値あるものにする仕事だと考えています。
およそ100名の会員からなる、日本国際照明デザイナーズ協会は、世界各地の照明
デザイナー、照明研究者、照明技術者との連携を図りながら、地球と人類の健全な
未来を創造するため、照明デザイン活動を行っていくメンバーをサポートします。

2024年、私たちは活動スローガンとして

「清く、楽しく、たくましく」を掲げています。

これは、社会人としてのコンプライアンスを重視し、照明をテーマに集まる楽しさを
分かち合い、未来に向けた照明デザインを創造することに限りない叡智を注ぎ込む
ことを宣言するものです。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会

代表理事 東海林 弘靖 Hiroyasu Shoji



1-2 協会設立の目的

本協会は、日本並びに国際社会とのコミュニケーションを促進し、照明デザイナー
の地位の向上を図り、光のデザインを通じて社会と文化の発展に寄与することを
目的とします。

設立の目的を達成するために、次の事業を推進します。

1. 照明デザインの理念・役割・技術の研究と情報発信
2. 照明デザイナーの質的向上と育成のための研究・教育・広報事業
3. 照明に関係する機関・学会・団体等との連携および協力
4. 海外関係機関・団体等との交流および協力
5. その他本協会の目的を達成するために必要な事業

CHAPTER 02

活動報告

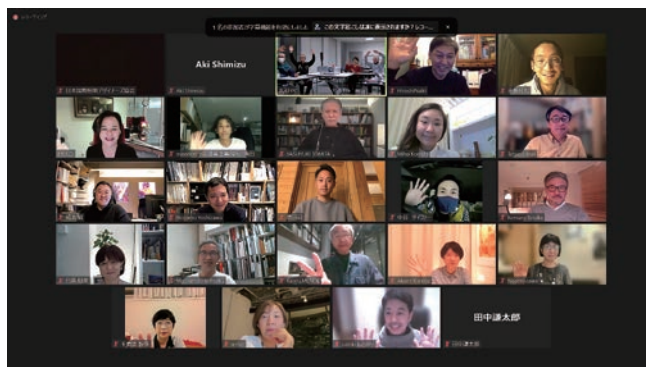
2-1	総会	06
2-2	イベント 第1回ライトトークサロン「調光の未来、光の未来」	08
2-3	コミュニケーションバー InaBar	09
2-4	Enlighten Asia 2023 in Japan	10

2-1 総会

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会(IALD Japan)では、第9期に全3回の総会を開催し、各総会では以下の案件が決議・検討・報告されました。

<第9期定時総会>

- ・ 第8期事業決算報告と承認
- ・ 第9期事業予算案報告と承認
- ・ 監事改選：第9～10期の監事の任命
- ・ 支払に関する内規の起案と承認
- ・ Enlighten Asia 2023 in Japan開催についての説明
- ・ 都市デザイナー・都市プランナー 国吉直行氏から協会へのビデオメッセージ



第9期定時総会



国吉直行氏からのビデオメッセージ

国吉直行氏
都市デザイナー・都市プランナー

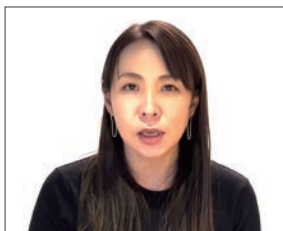
横浜市企画調整局に入庁し、以来40年余りにわたってインハウスのアーバンデザイナーとして横浜市の都市デザイン行政を担当した。辣腕を振るい、計画局都市デザイン室長を経て、横浜市都市整備局部長上席調査役・エグゼクティブアーバンデザイナーを歴任。

<第9期第1回臨時総会>

- ・ Enlighten Asia 2023 in Japan 開催概要報告
- ・ 新入会員紹介
- ・ 建築家 永山祐子氏から協会へのビデオメッセージ



第9期第1回臨時総会



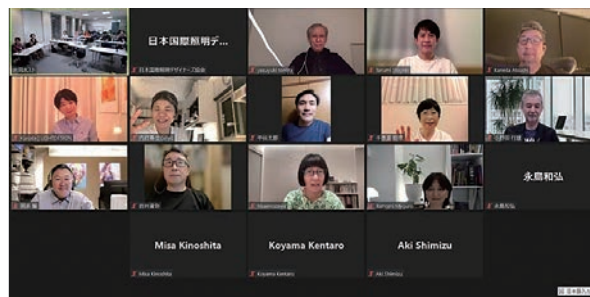
永山祐子氏からのビデオメッセージ

永山祐子氏
建築家
有限会社 永山祐子建築設計 主宰

青木淳建築計画事務所を経て、2002年に建築設計事務所を設立。代表作に〈YLANG YLANG〉〈ルイヴィトン京都大丸店〉〈丘のある家〉〈anteprima plastiq 六本木ヒルズ店〉など。住宅から店舗や公共施設まで様々な建築を手掛け、ヨーロッパやアジアでもプロジェクトを抱える。

<第9期第2回臨時総会>

- ・ 第9期一般会計中間修正予算案報告と承認
- ・ 理事会・総会・委員会に関する内規の起案と承認
- ・ Enlighten Asia 2023 in Japan 企画進捗報告
- ・ Chase the Dark 2023 開催結果報告
- ・ 新入会員紹介
- ・ 会員サイト開設に関する説明
- ・ 建築家 藤本壮介氏から協会へのビデオメッセージ



第9期第2回臨時総会



藤本壮介氏からのビデオメッセージ

藤本壮介氏
建築家
藤本壮介建築設計事務所 主宰

大学卒業後、2000年2月の青森県立美術館設計競技2位受賞を機に建築家としてデビュー。2014年フランス・モンペリエ国際設計競技最優秀賞に続き、ヨーロッパ各国の国際設計競技にて最優秀賞を受賞。国内でも多くの賞を受賞し、現代日本の建築界をリードする建築家として世界中から注目を集めている。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
第9期総会開催スケジュール

2022年10月14日 定時総会	ハイブリッド開催
2023年1月27日 第1回臨時総会	ハイブリッド開催
2023年5月26日 第2回臨時総会	ハイブリッド開催



2-2 Event [イベント]

第1回 IALD Japan ライトトークサロン 「調光の未来、光の未来」

「IALD Japan WEBINAR」は「ライトトークサロン」に名称変更され、その第1回を開催。今回のセミナーは2部構成で実施。第1部のテーマは「LED調光の今」、第2部のテーマは「調光の未来、光の未来」です。

第1部で高橋氏(PMC)は、エジソンの白熱電球から始まった光源の歴史を簡単に説明し、光源の発展とともに調光技術も進化してきたと解説。LEDと他のものがネットワークでつながる「スマート化」にも触れ、「光や動作など、使う人が本当に求めているスマートなものになっているか?」と問いかけました。

続いて中畑氏(スマートライト)は、アレクサやポケットーク、スマホの顔認識機能を例に挙げ、マスターシステムインテグレーターとしての役割が今後重要になるとして、照明と様々なものがネットワークでつながることによって今までにない価値を生み出すことができると語りました。

第2部では最初にパネリストが「関わられている現場で調光や照明に苦労されていますか」という質問に答えました。

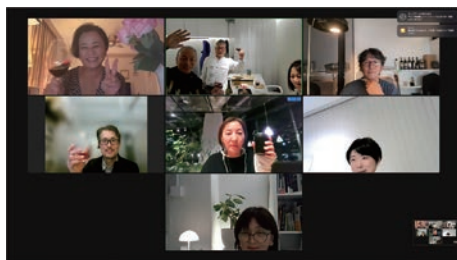
小堀氏(小堀哲夫建築設計事務所)は、ダウンライトの代わりに舞台上で使う巨大な投光器と動かせるタスクライトを用いたオフィスを紹介。タスクライトにはコンセントがついており、チョウチンアンコウに引き寄せられるようにPCを持った人が光に集まるという話がありました。

小玉氏(久米設計)は、お台場の日本科学未来館の次に、すべて膜天井にしたオフィスを紹介。「昼は自然光、夜は人工光」をテーマにした事例で、オフィスを使う社員に行ったアンケートでは、「サーカディアンリズム(生体リズム)が整って体調が良い」「朝の光から夕方赤い色目に色が変わっていくところがとても良い」といったポジティブな反応が多かったそうです。

関根氏(日建設計)は3つのトピックについて語りました。1つ目は、日建設計オフィスの2、3階フロアで「PYNT」と呼ばれるスペース。ゾーンごとに調光機能を変えたり、照明の位置を変えたりすることができるそう。2つ目は某大学。アトリウムに面した場所の照明の色を季節や時間帯で変え、地下の学習エリアはLEDの色温度の組み合わせで自然光が入っているかのように工夫されています。3つ目は、日建設計が開発したアプリ「Asapp」を使った、脱炭素を目指す取り組みが紹介されました。

最後に「調光の未来、光の未来」に期待することは?という問いがパネリスト全員に投げかけられます。中畑氏は「横のつながりを大事にしたい」。高橋氏は「目の前の仕事ではなく、光を使う人を見据えて取り組みたい」。小堀氏は「制御が重要になる一方、自分が光をコントロールできる環境も必要」。小玉氏は「カーボンフリーには制御が力になる。プランナーが計画する時から達成する方向を考えられればいい」。関根氏は「建物の使われ方が変化しても、それにアジャストできる設備設計が重要になる」と、それぞれコメントし、今回のライトトークサロンを終えました。

日時	2023年7月19日
場所	東京デザインセンター クラフテックギャラリー
モデレーター	田中謙太郎
パネリスト	小玉 敦氏、小堀哲夫氏、関根雅文氏、高橋裕忠氏、 中畑隆拓氏
主催	IALD Japan



2-3 Event [イベント]

コミュニケーションバー InaBar

「InaBar」はIALD Japan事務所のバーコーナーで行われるユニークな「トーク＆バー」。店主である稲葉さんより話題提供者が適宜指名され、毎月第1火曜日(祝祭日、GW、8月は除く)にハイクラスな照明の話題とワインを共に楽しんでいただけます。条件はマイグラスの持参。ソフトドリンクも多種ご用意しておりますのでワインを飲めない方もぜひご来店ください。

2023

第46回：2月7日 『備えてますか?』 窪田麻里さん
“東日本大震災復興支援プロジェクト”や“災害時のあかり”にまつわる活動に携わる窪田さん。4時間のプチ停電状態で暮らしてみた体験談を話していただきました。

第47回：3月7日 『海外でくらすということ』 田中康一さん
国内外10ヵ所に住まれた経験を持つ田中さん。海外を理解するには暫く住むことが大切だと語り、体育会系のヨット部在籍の経験を知れたのもInaBarならではの体験談を話していただきました。

第48回：4月4日 『“自分事”で変わりました』 田中裕美子さん
静岡・清水と東京を拠点にする田中さん。昨年9月に発生した台風15号による興津川の増水で、復旧までに数日を要した断水時の体験談を話していただきました。

第49回：6月6日 『ユニバーサルスタジオジャパン(特にマリオエリア)最新情報をお伝えします!』 永島和弘さん
ユニバーサルスタジオジャパンへの家族旅行の帰りに家族で来店。息子さんがジェスチャーを交え、目を輝かせてプレゼン。アットホームな雰囲気での会でした。

第50回：7月4日 『生物学の大学教授になりたかった私が照明屋さんになるまで』 中川彩佳さん
新アフィリエイト会員の中川さん。照明のことなど何も知らなかった大学生が、どのようにして照明を知り、興味を持ち、照明メーカーに入社したのかを話してくれました。

第51回：9月5日 『Lights in Alingsas(アリングソス)』 梅田かおりさん
毎年スウェーデンの片田舎になぜ世界中から観光客が集まるのか。“Lights in Alingsas”のみみつ、“Lights in Alingsas”の何がすごいのか? 映像を交え話していただきました。

第52回：10月3日 『照度基準からの脱却の事例』 角館政英さん
住民と行政、いろいろな方を巻き込んで、まちがどのように変容するのか。「あかり」を主体にすべきと提言する角館論とともに、いろいろな事例が紹介されました。

第53回：11月7日 『照明デザイナーになって、嬉しい!と感じたことって、何ですか?』 龍菌真由美さん
龍菌さん(旧姓・綿貫さん)が来店者の皆さんに話を伺ってみたい、ということで第53回のInaBarが開店。この紙面では報告できない話が沢山噴出しました。

第54回：12月7日 『Enlighten Asia 2023 in Japan を振り返って(裏話)』 来店者・鬼澤健吾さん
Enlightenの撮影をご担当いただいた鬼澤さんから編集中のVTRを披露していただき、来店者全員とVTRを見ながら当日を振り返り、ワイガヤで交流が図れました。

各回の詳しいレポートはIALD JapanのWEBサイトに順次掲載していますので、ぜひご覧ください。

今後も、会員の皆様のコミュニケーションの場としてご来店をお待ちしています。

日時	毎月第1火曜日(祝祭日、GW、8月は除く)
場所	IALD Japan バーコーナー
参加人数	IALD Japan バーコーナーに入れるだけ (MAX20名)
主催	IALD Japan

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan

IALD
JAPAN

2023年11月15日(水)～16日(木)の2日間にわたり開催された「Enlighten Asia 2023 in Japan」は、コロナ禍を経て、4年ぶりのリアル開催(一部、オンライン同時配信)となりました。今年の総合テーマは「Beyond Lighting」。国内外の照明デザイナーをはじめ他分野の専門家、学生とのセッションによる6つのセミナーでは、アジアの照明事情やデザインの課題を多角的に議論し、照明業界や照明デザインの向こうにあるものとは何かを探りました。その他、目から鱗の秘伝の照明活用術を紹介する「お部屋の明かり3分間クッキング」、社会的なテーマやトレンドを押さえた優れた照明器具を照明メーカー開発担当者がプレゼンテーションする「照明トレンドオンステージ」、旭日中綬章を受章された石井幹子さんをゲストに迎えた「MOTOKOの部屋」など様々なイベントも実施。初日の最後には、会場であり国の重要文化財でもある自由学園 明日館で「カクテルパーティー」、最終日には南池袋公園内の会場に場所を移して「Enlighten Asia 2023 in Japan フェアウェルパーティー」を開催。久しぶりの対面での会話を楽しみながら交流を深めました。

日時 2023年11月15日(水) 11:00-17:30
2023年11月16日(木) 10:30-19:00
会場 自由学園 明日館(一部、オンライン同時配信)
主催 IALD Japan

ENLIGHTEN



ASIA 2023 In Japan



2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan
Key Note

新宮 晋氏(彫刻家)

モデレーター：近田 玲子氏(近田玲子デザイン事務所)

モデレーター：野澤 寿江氏(近田玲子デザイン事務所)

S-1 自然から学ぶ

照明デザインの未来を考えると、風や太陽等の自然エネルギーにどう取り組むべきか。40年以上にわたり、自然豊かな兵庫県三田市にアトリエを構え、風や水、引力で動く彫刻を、自然観察と体験から生み出してきた彫刻家の新宮晋氏を迎え、自身の考えをお話いただきました。

自身の経歴を振り返り「水と空気の虜になってやってきた」と話される新宮氏は、世界各地で風と水をテーマにした作品を制作されてきました。関西国際空港国際線の出発ロビーにある「はてしない空」は、35年来の付き合いとなるレンゾ・ピアノとの初プロジェクトで、空気の流れを視覚化して欲しいと依頼された作品です。以降も自身が暮らす三田市やイタリアやギリシャ、ウルグアイなど、様々な場所で制作された作品が紹介されていきます。自身の創作活動について「地球のことを真面目に研究しながら、地球と楽しく遊んでいる」と話す新宮氏は、2000年に「地球のことが心配だ」と、地球上の最も特異な自然環境である6カ所を巡る『ウインドキャラバン』を計画。21点の組み立て式の風彫刻を長さ6mのコンテナに納め、自身がアトリエを構える三田市からニュージーランド、フィンランド、モロッコ、モンゴル、ブラジルと地球の様々な場所を巡られました。その旅での現地の人々との文化交流が「私自身が地球のことでいろいろなことを学び、仕事を続けるエネルギーのもととなった」と新宮氏は話されます。

また、現在進行されている子供たちとのワークショップ、『元気のぼり』にも触れています。鯉のぼりと同サイズの白い布に元気を描いてもらい、それを掲揚していくというプロジェクトで、元気のぼりの中に風が通ってはためくことで、見る人に子供たちの元気がダイレクトに伝わるというものです。そして新宮氏は、「子供たちの輪を築き、世界を平和に導くことができれば、それがアートかなと今は思っている」と自身の考えを述べられています。

最後に会場からの質問に応える形で、イタリアに縁のある新宮氏らしく、レオナルド・ダ・ヴィンチについて語りながら、2019年にフランスのシャンボール城で開催されたレオナルド・ダ・ヴィンチ没後500年記念の展覧会でレオナルドの亡霊と出会い語らった出来事などを、ユーモアを交えながら話され、講演を終わりました。

日時 2023年11月15日(水) 11:00-12:30
会場 自由学園 明日館 食堂
ライブ配信

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan Asian Network

S-2

Asian Crossroad/ Let's be inspired together!



藤井 茂紀氏 (Nipek)
Cherine Saroufim氏 (Atelier Saroufim)
Linus Lopez氏 (Lirio Lopez Lighting Design Consultants)
Jinkie De Jesus氏 (Light Plan Inc.)
Uno Lai氏 (Uno Lai Design)
モデレーター：服部 祐介氏 (ambiguous)

日時 2023年11月15日(水) 13:30-15:00
会場 自由学園 明日館 食堂
ライブ配信

異文化間の学びとネットワーキングの場として文化的な理解を促進し、照明デザイン分野を豊かにすることを目標とする本セミナー。シンガポールと東京を拠点に活動する服部氏がモデレーターを務め、スライドを交えながら、各パネリストによる出身国、拠点とする国の文化や照明デザイン業界の状況についてのプレゼンテーションからスタートしました。各パネリストのプレゼンテーションが終わると、話題は「光や照明に関連する語彙や表現」に移ります。服部氏は英語で直訳できる言葉が存在しない「木漏れ日」という日本語を例に挙げ、それぞれの国にもこのような言葉があるかどうか質問を投げかけました。「陰翳」「ムシャラビエ」など様々な言葉が紹介され、その言葉にある文化的かつ歴史的な背景を知ることができました。次の話題では「各国が抱える基本的な社会問題」と「照明デザイナーが直面している共通の問題」についてディスカッション。光と富の関連性やエネルギーの持続可能性、有能な照明デザイナーのリクルーティング、指標以上の照明デザインの価値提供といった、それぞれの国や照明デザイナーが抱える問題を共有しました。最後に、日本の照明デザインや照明に関する印象、そして各国との違いについて共有しセミナーは締め括られました。

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan Professional

S-3

未来夜景創発



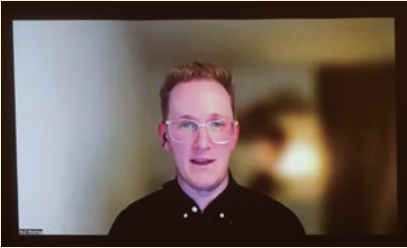
増田 司氏 (マサダデザイン)
高岡 真依子氏 (LEM空間工房)
モデレーター：大好 真人氏 (大好照明)
ダイレクター：松下 美紀氏 (松下美紀照明設計事務所)

日時 2023年11月15日(水) 15:30-17:00
会場 自由学園 明日館 タリアセン

『未来夜景創発』をテーマに、日本国際照明デザイナーズ協会の40歳以下の若手照明デザイナーと学生のチームが、東京・京都・福岡の3都市でフィールドワークを行い、2060年の未来の都市や光がどのような変化を遂げているのかを予測。生成AIの「Midjourney (ミッドジャーニー)」を活用して描いた未来の3都市の夜景をプレゼンテーションしました。発表は東京チームからスタートし、渋谷・浅草・湾岸の3エリアを題材に、「アーバン」「ファッション」「ストーリー」の視点から未来の夜景を提案。続いては京都チーム。「過去と今」「人と人」「自然と街」という対比から生まれる気配に京都の魅力があるのではないかと考え、「浮遊する明かり」「過去を呼び起こす明かり」「陰影堂の明かり」の3つの明かりを提案。最後の福岡チームは未来というワードだけでなく、人口・自然環境・エネルギー・テクノロジー・経済の5項目の考え方に沿ってデザインを起こし、都市部、ウォーターフロント、太宰府歴史地区の3つの場所の未来夜景を提案。同じツールを使い、3都市独自の視点で照明デザインの未来を表現することができ、ワークショップを通して照明の可能性を感じることができてよかったと大好氏が総評し、セミナーを締め括りました。



2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan
カクテルパーティー



Enlighten Asia 2023 in Japanの1日目のプログラムが終了した後、日中はセミナー会場となっていた自由学園 明日館の食堂で、IALD Japan設立10周年を祝うカクテルパーティーを行いました。司会と進行は10年前の設立パーティーと同じく松下美紀氏に務めていただきました。

3代目代表理事の近田玲子氏による開会の挨拶後、2代目代表理事の面出薫氏より設立からの10年を振り返りながら、次の10年に向けての照明デザイナーの役割や若手へのエールとなる言葉をいただきました。続いて来賓からのメッセージや祝辞、IALD本部からはCEOのChristopher Knowlton氏とPresidentのMônica Luz Lobo氏からのビデオメッセージが紹介されました。

そして初代代表理事であり、秋の叙勲、芸術文化功労で旭日中綬章を受章された石井幹子氏より挨拶があり乾杯。また、Enlighten Asia 2023 in Japan運営メンバー、永島和弘氏のご子息によるくすだま割りでパーティー也大盛り上がり。美味しい食事とお酒をいただきながら交流を深め、IALD Japan設立10周年を祝いました。

司会 松下 美紀氏(松下美紀照明設計事務所)
日時 2023年11月15日(水) 18:00-20:00
会場 自由学園 明日館 食堂



2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan Cross Boundary

S-4 領域を超える照明デザイン



内原 智史氏(内原智史デザイン事務所)
中谷 太郎氏(*CYPHER)
武石 正宣氏(ICE都市環境照明研究所)
増田 司氏(マスタデザイン)
内木 宏志氏(ナイキデザイン)
服部 祐介氏(ambiguous)
加藤 久樹氏(加藤久樹デザイン事務所)
モデレーター: 長町 志穂氏(LEM空間工房)

日時 2023年11月16日(木) 10:30-11:30
会場 自由学園 明日館 食堂

『Cross Boundary』をテーマにした本セミナー。照明デザイナーの長町氏がモデレーターを務め、建築や都市デザインの手法に大きな変化が見られる今日、従来と異なるアプローチの実践が求められる照明デザイン・照明デザイナーにとって「領域を超えるとは何か」を、照明デザイナー8人の活動発表をもとに考察しています。

活動発表は、照明デザインのあり方から照明デザイナーの仕事の領域の広がり、国を超えたボーダーレスな活動、行政を巻き込んだプロジェクトや、照明設計でのドローンの活用、異業種との交流や繋がりがから生まれる新たな視点など、興味深いものばかりでした。

最後にモデレーターの長町氏、内原氏、中谷氏による総括があり、中谷氏は「それぞれの個性を生かした拡張の仕方、領域の超え方をしていけば、照明デザインの将来も明るいと思う」と話し、内原氏は「自分が持っていた価値観や自分がやっていることの効果が全然違う体験として返ってくるのがすごく面白い」と話します。長町氏は「私たちが日々、照明の力を使って違う問題を解決したいと考えているのと同じで、照明の能力をまだまだ生かせるものがある」と、照明の可能性に対する期待を述べてセミナーを終えました。

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan Technology

S-5 イノベーションを照らす:進化する照明技術と照明デザイナーの役割



谷崎 宗孝氏(ルートロンアスカ カントリーマネージャー)
増澤 大助氏(ライトアンドリット 代表取締役)
Chai Yee Jet氏(CAPELLA HOTEL GROUP, Vice President)
モデレーター: 金田 篤士氏(ワークテクト)
モデレーター: 田中 康一氏(LIGHTLINKS INTERNATIONAL)

日時 2023年11月16日(木) 13:30-15:00
会場 自由学園 明日館 食堂

照明・調光システムメーカー、ホテル業界よりゲストを迎え、それぞれの視点からLED化の影響や照明デザイナーの役割の変化などについて、3つのアジェンダに沿ってディスカッションが行われました。1つ目の『LED化による照明業界への影響』について、増澤氏と谷崎氏は欧米の照明メーカーの視点で、法制化によるプレッシャーや政府主導による白熱灯の段階的な販売中止によりLED化が進んだと感じたと説明。2つ目の『最新技術によるホテル業界の変遷』についてJet氏は、ホテルが選ばれる理由に特別な「体験」があると、ここ10年の変化を紹介。そのため、ホテルも体験中心の設計になり、照明の役割も大事になってきたと言います。3つ目の『新しい照明制御』について、増澤氏は、Bluetoothで制御する無線タイプのスポットライトを紹介。話を聞いていたJet氏は、Bluetoothやワイヤレスでシステムがつながることで照明のパーソナライズの可能性を感じていると、スマートホテルへの動きに期待を寄せていました。最後に金田氏は、「今も進化を続け、マーケットも使われ方も変わって行くなかで、照明デザイナーはその領域を広げ、それを加味した照明デザインをすることで自分たちも大きなマーケットを広げていく役割があるということが今日の結論です」と締め括りました。

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan
SDGs

S-6

広がるSDGsの世界で
ととのう照明とは?!

クマ タイチ氏(建築家)
ととのえ親方(松尾 大氏)(プロサウナー)
加藤 容崇氏(医師、慶應義塾大学医学部特任助教・日本サウナ学会代表理事)
モデレーター: 小西 美穂氏(ALG 建築照明計画)

日時 2023年11月16日(木) 15:30-16:30
会場 自由学園 明日館 食堂
ライブ配信

建築家のクマタイチ氏、プロサウナーのととのえ親方、医師の加藤容崇氏の3名をゲストに迎え、照明デザインでいかに「ととのえ」たら良いか、SDGsの目標達成年である2030年に向け、あるべき照明の姿を考察しました。「サウナで得られるととのえ効果」について、ととのえ親方は「再起動する感覚、朝が始まったようなスッキリ感がすごい」とその効果を説明。「照明によって『ととのう』空間づくりは可能か」との問いに、クマ氏は自身が設計した『サザエ』を紹介。照明デザイナーが携わった日本初のサウナで、世界でも注目のサウナとなっているそうです。また、「照明でととのう」についての問いに加藤氏は、「サウナはいわゆる一種のマインドフルネスのテクニックの1つ」で、実際に体の中がリラックスして満ち足りた気持ちになり、その自己認識が明確になり、ウェルビーイングに繋がっていくと解説。最後に、モデレーターの小西氏は「日本の中で育まれた新しいサウナ文化とあかり文化、光に対する感覚は、すごく似ている部分があります。そういう意味ではサウナ空間と照明デザインが一緒になると、究極のととのう空間、ひいてはそのウェルビーイングの世界が作れるのではないかなと思います」と話し、セミナーを締め括りました。

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan

H-1

お部屋の明かり3分間クッキング



講師: 村角 リーダー千亜希氏(スバンコール)

照明デザイナーの村角リーダー千亜希氏が、暮らしのあかりで「あ、そんなことがツボなんだ!」と目から鱗の秘伝の術を3分間!で伝授するミニセミナーを開催。自身の書籍『あかりの魔法』で紹介している「今すぐ始められるあかりのLESSON52」の中から6個をピックアップして、2日間にわたりユーモアたっぷりに秘伝の術を伝授してくれました。

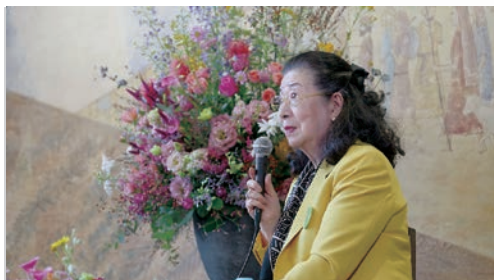
2023年11月15日(水)
第1回テーマ『リップライト』13:15～
第2回テーマ『アンニュイ』15:15～

2023年11月16日(木)
第3回テーマ『パウダールーム』10:15～
第4回テーマ『キャンドル』11:45～
第5回テーマ『こぼれるあかり』13:15～
第6回テーマ『赤の魔法』14:15～

会場 自由学園 明日館 ラウンジホール

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan

H-2 MOTOKOの部屋



石井 幹子氏(石井幹子デザイン事務所)
ナビゲーター：目黒 朋美氏(トモデザイン・メグロ)

日時 2023年11月16日(木) 12:00-13:00
会場 自由学園 明日館 ラウンジホール

秋の叙勲、芸術文化功労で旭日中綬章を受章された石井幹子氏をゲストに迎え、照明デザイナー石井幹子氏の軌跡を紐解き、志していたこと、これから照明はどう進むのか?をお話しいただきました。東京芸術大学から渡辺力主宰のQデザイナーズに就職。担当された照明器具に光がともった時の感動が、照明デザイナーとしての出発点になったと振り返ります。その後、フィンランドに渡り、ストックマン・オルノのデザイン室長だったリーサ・ヨハンソン・パッペ氏に師事し、照明器具のデザインを教わります。ドイツの会社で建築照明を学ばれて日本に戻り、縁あって菊竹清訓氏設計の「萩の市民館」の照明を担当。これが照明デザイナーとしての初仕事だったと石井氏は話されました。カードによる質問タイムとなり、リーサ・ヨハンソン・パッペ先生のカードが出ると、愛娘の明理さんのミドルネームに「リーサ」をいただいたという裏話も。また、熱海で見る海と空の景色の美しさや、東京や軽井沢の夜景にみる醜い光について言及され、照明デザイナーの奮起を促します。最後に、若い世代に向けて「手付かずの照明の分野を見つけて行くこと、何事も継続していくことが大事だ」とメッセージをいただき、宇宙空間に行って地球光を見てみたいという石井氏の夢をうかがい、ランチタイムレビューは締めとなりました。

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan

H-3 池袋ナイトライトツアー



ツアーリーダー：富田 泰行氏(トミタライティングデザインオフィス)

南池袋公園の照明デザインを担当した富田泰行氏がツアーリーダーを務め、セミナー会場の自由学園からフェアウェルパーティー会場のある南池袋公園までの道のりを闊歩し、池袋の夜景スポットを巡るナイトライトツアーが行われました。

池袋西口公園のグローバルリングでは池袋の歴史解説や照明デザインについて、近隣の東京芸術劇場では屋内の照明を見ながら劇場の成り立ちなどの解説がありました。中池袋公園では隈研吾氏が携わった豊島プロジェクトの解説を聞きながら、複合施設「Hareza池袋」のライトアップやその建築美を堪能。豊島区立文化芸術劇場のエントランスでは、木漏れ日をイメージしたライティングを体感しました。池袋東口グリーン大通りではアクセサリーショップやカフェなどが出店される「池袋リビンググループ」の話題などに耳を傾けながら、終着点の南池袋公園へ。公園中央の芝が特徴的で、春には桜が咲き誇る花見スポットであることなどを紹介し、ツアーは終了。参加者は、池袋の夜景を満喫しました。

日時 2023年11月16日(木) 17:00-18:30

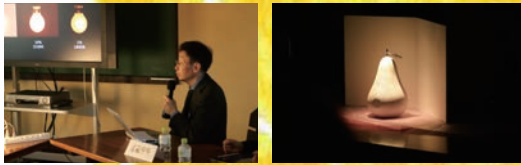
2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan 照明トレンドオンステージ

今時の照明デザインに関わる気になるテーマにフォーカスし、優れた照明器具や技術をメーカー開発担当者にプレゼンテーションしていただき質問を交わす緊張のイベント。LED時代を象徴するような6つのテーマ(7コマ)で開催されました。

T-1 Love the Incandescent – part 1 –

白熱時代のフィラメントが燃える様子は今では贅沢なものになっている。あの頃、当たり前に見ていた白熱調光の柔らかな色温度の変化をLEDで再現している技術がある。その懐かしの白熱調光(LEDバージョン)について深掘りした。

Presenter: 遠藤照明、大光電機、トキ・コーポレーション



T-3 Love the Incandescent – part 2 –

ガスが入った丸いガラスに電流を通し内部のフィラメントを発光させる白熱電球。その電球によって様々な名作と言われる照明器具が生まれた。その歴史を背負いながらもLED光源に置き換わり、更なる進化を遂げた名作器具を深掘りした。

Presenter: YAMAGIWA、ルイスボールセンジャパン、Studio NOI



T-5 Beautiful R9

色を美しく見せるのは、照明の大きな役割の一つである。LED光源では、カクテルを作るかのような様々なレンビならぬ技術が存在する。各メーカーがしのぎを削っている技術やその特徴と限界に迫った。

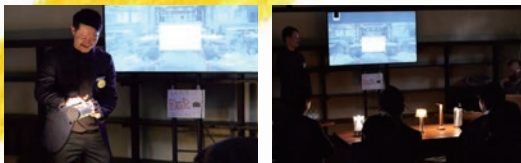
Presenter: 遠藤照明、パナソニック エレクトリックワークス社、大光電機



T-7 Portable Light

照明器具には配線が当たり前の時代はもう終わり！LED光源に移り変わった現在では、照明も持って移動する時代になった。照明に人が集まるのではなく、集まる場所に照明がくっついて行けばよいのだ。ポータブルライトの現在地～未来像を深掘りした。

Presenter: トキ・コーポレーション、レイオス、サンズ



T-2 Integrated Light

多種多様なLED器具が生まれ、照明と建材のボーダーラインが薄まっている。綺麗に納められた照明は、日中その姿を隠し、日が落ちると美しく建築を浮かび上がらせている。見事な照明器具納まりの舞台裏に迫った。

Presenter: ナカ工業、不二サッシ



T-4 Green Grow Light

SDGsが盛んに叫ばれる現代では、照明においても光が暗闇を照らす機能だけではなく、他の機能にも着目していく時代が来ている。果たして太陽光の代わりとなり得るのか？植物育成と人工照明の関わりについて具体的な技術と実例を紹介し、そのパワーを探った。

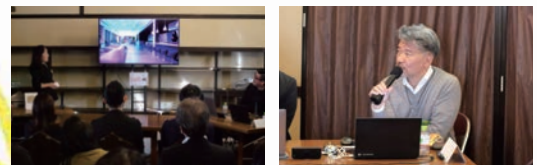
Presenter: 遠藤照明、トレックス、アクアデザインアマノ



T-6 The Control

様々な調光コントロール方式が混在している現代。ここでは一番お手軽に操作できるという無線調光のあれこれを実機と共に紹介。さて、無線調光制御は日本の照明の一時代を築くことができるのか？

Presenter: 遠藤照明、大光電機、ルートロンアスカ、レイオス



コーディネーター: 田中 謙太郎氏 (Amber)

永津 努氏 (フェノメンライティングデザインオフィス)

早川 亜紀氏 (灯デザイン)

龍菌 真由美氏 (タイムゲート)

日時 2023年11月15日(水)・11月16日(木)
会場 自由学園 明日館 Room 1921・1925

2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan

Light・Night・Talk
(5×5×5)

Enlighten Asia 2023 in Japan 開催期間中に、日本全国5都市をベースに活躍するIALD Japanメンバーとコーディネーター武石正宣氏によるトークイベントが開催されました。参加者からは「非常に有意義な時間を過ごすことができました」「久々に照明の楽しさ、面白さを思い出すことができました」など、様々な感想が寄せられています。今後もこのようなイベントを開催できればと考えています。

11/13 (月) 19:00~21:00 富山

『北陸における照明デザインと建築設計の両立、領域』

登壇者：角田 尚法氏 / maxview

開催場所：maxview オフィス

角田氏の事務所や多目的スペース、ショップも入っている花水木の庭の会場で、建築家のオーナーにも出席していただき、空間の説明をしていただきました。とても由緒のある地に立つ自由な空間レイアウトに驚きながら、モニターで仕事の進め方やプレゼンテーション、実際の写真などを説明していただきました。北陸という場で照明デザインを進める難しさもお話いただいたのですが、できているものの結果は、それを感じさせない広い範囲で緻密に照明デザインが行われていると感じました。



11/14 (火) 20:00~21:00 北海道 (開催は東京)

『シンガポールと北海道における建築と照明デザインの領域』

登壇者：藤井 茂紀氏 / Nipek

開催場所：新丸ビル 7階 テラス

東京で今年改修された東京駅前新丸ビル7階テラスで会をスタート。テラスの照明デザインを担当した藤井氏からコンセプトやプロジェクトの詳細をうかがいながら、同じテラスで東京駅側、丸ビル側、皇居側と、細かな違いも説明していただきました。その後の会では、なぜ旭川にも事務所を設立されたのか、またNipekという事務所の名前の意味は何なのか、世界から見た日本の現状や、日本から出ていくために考えなければいけないことなど、会に出席したメンバーからも様々な質問が出て盛況でした。



11/15 (水) 20:00~21:00 東京

『東京における建築家と照明デザインの共同の領域』

登壇者：岡安 泉氏 / 岡安泉照明設計事務所

開催場所：MIYASHITA PARK

Park-PFIで進められたという渋谷の宮下パークの仕事をお聞きしたかったため、現地の屋上公園で待ち合わせ。屋上は渋谷区の管理で、照明デザインも渋谷区の公園のルールで行われなければいけないことや、クライアントがこの規模でのオープンモールは初めてだったことなど、聞かなければわからない前提を、全館を廻りながら説明していただきました。縦動線の活用されにくい部分はアートな光天井を提案するなど、そこかしこに全体を理解しなければできない照明を実現されていることに皆さん感動していました。



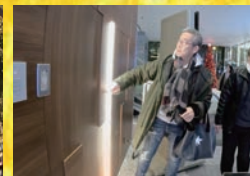
11/17 (金) 19:00~21:00 大阪

『関西における建築と照明デザインの領域』

登壇者：松本 浩作氏 / スタイルマテック

開催場所：オービック御堂筋ビル

最近完成したオービック御堂筋ビルの現場にて、まずは建築の外装のライティングから室内の細かな納まりまでを説明していただきました。インテリアに使われているグラデーションのラインライトの話から、そのメンテナンスに至るまで、長い目でデザインが行われていることが明確に。またこのビルが建つ交差点で、松本氏が照明デザインをされている建築中のビルや20年前に建ったビルの照明の解説。それらのビルに移動した後も、多数の密度の高い照明デザインの話を開けて、一同感銘を受けました。



11/18 (土) 19:00~21:00 福岡

『九州とアジアに広がる建築と照明デザインの領域』

登壇者：松下 美紀氏 / 松下美紀照明設計事務所

開催場所：福岡大名ガーデンシティ・パーク

松下氏が照明の監修をされ開発が進んでいる天神ビッグバンの中の大名ガーデンシティに集合し、ビルの外装やランドスケープの説明をいただきました。ヒューマンスケールで心地良く過ごせるように、外部を取り巻く間接照明のディテールを3つの建築で繋いで設計されていることや、暗がりのコントラストを整えるため、はるか上空からのスポットライトを計画するなど、全体の開発から携わらないと到底できない照明デザインに一同驚愕。その後は、このビルのバーから見える博多の夜景と松下氏のお話を楽しみました。





2-4 Enlighten Asia 2023 in Japan
フェアウェルパーティー



4年ぶりのリアル開催となったEnlighten Asia 2023 in Japanの2日間のプログラムが終了した後、会場を豊島区立南池袋公園内の「RACINES FARM TO PARK」に移して、海外からのIALDメンバーを交えたフェアウェルパーティーを行いました。森秀人氏による開会の挨拶と、今回のEnlighten Asia 2023 in Japanの総合監督を務めた東海林弘靖氏の乾杯で開宴。

コロナ禍が開けて、久しぶりの対面でのコミュニケーションとなったこともあり、国内外のIALDのメンバー同士や学生、照明メーカーの方などとも交流し、会話も盛り上がった様子でした。また、パーティー中に東海林氏がインタビューしながら話を聞いてまわるなど、参加者もとても楽しそうでした。

松下美紀氏による閉会の挨拶後、InaBarの店主である稲葉裕氏の360°カメラで集合写真を撮影。その後、パーティーの締め、みんなで一本締め。楽しいひと時と充実感から、参加者の顔には笑みがこぼれていました。



2-4

日時 2023年11月16日(木) 19:00-21:00
会場 豊島区立南池袋公園内 RACINES FARM TO PARK



CHAPTER 03

組織運営

3-1	委員会の概要と設置の目的	22
3-2	IALD Japan メンバーリスト	23
3-3	IALD Japan News	26
3-4	About IALD Japan	27
3-5	世界のIALDメンバー	28
3-6	入会案内	30
3-7	第10期に向けて	31
3-8	協賛企業	32

3-1 委員会の概要と設置の目的

協会の事業運営は総会、理事会、5種類の委員会、事務局によって構成されています。理事会は現在11名の理事と2名の監事で構成され、協会運営の方針と事業を決定します。5つの委員会はそれぞれ理事と会員有志によって組織され、年間の活動計画を立案し協会内外での積極的な活動を行います。委員会の代表はそれぞれの委員会によって適時に選出され、その運営に当たります。

日常の運営では、2名の事務局員と本部から任命されたリージョナルコーディネーター1名が会員の活動をサポートしています。

総会

協会運営の総意を諮るための最高決議機関です。事業計画や決算内容を承認し、活動方針に対する意見の交換を行うための定時総会と、会員相互の親睦や研修を目的として開催される臨時総会を運営しています。

理事会

総会で選出された理事と監事、各委員会代表によって構成されています。業務運営委員会と密接に連携し、協会の運営方針を積極的に検討します。ここでは総会に諮るべき議案以外の重要案件を審議し決定します。

業務運営委員会

代表理事、副代表理事、専務理事、財務担当理事、事務局担当で構成し、協会の運営やマネジメント全般を管理し、理事会に諮問すべき事項を検討し、協会運営や財務の健全化を図ります。

研修委員会

会員の意識と能力の向上を図るための会員向け研修と、広く照明業界や社会全般に向けた啓蒙的研修プログラムを実施します。また学生を中心とした教育プログラムを企画し、未来の照明デザイナーを育てます。

広報委員会

協会の広報活動として最も重要な Web サイトやソーシャルメディアを積極的に企画運営しています。さらに年間のさまざまな協会活動を広く広報するために、「IALD Japan アニュアルレポート」を編集発行しています。

メンバーシップ委員会

会員資格は IALD 本部のフェロー、プロフェッショナル、アソシエート、の他に賛助、教育者、ジュニア、学生などの会員を含みます。この委員会は新規会員を募るための広範な活動を行います。さらに会員相互の親睦を深めるための活動も企画実行します。

Enlighten 委員会

2013年より始まった隔年開催の国際大会「Enlighten Asia in Japan」を企画します。協会が開催する最大イベントでもあるため恒常的な企画運営が必要になります。実施には実行委員会が、この企画委員会の方針のもとに隔年ごとに組織されます。

事務局 + リージョナル コーディネーター

事務局員は、会員へのサポート、関連団体との連携、IALD本部（米田シカゴ）との連絡業務、理事会や委員会活動への協力などを行います。

また、IALD本部から任命されたリージョナルコーディネーターは本部会議に出席し、日本と本部との連携を図ります。

代表理事：東海林 弘靖
副代表理事：武石 正宣
副代表理事：森 秀人
専務理事：松下 美紀

理事：稲葉 裕
角田 尚法
小西 美穂
近田 玲子
永島 和弘
目黒 朋美
面出 薫
監事：内木 宏志
松本 浩作

スタッフ
事務局：瀧 ゆう子
清水 安芸

リージョナル
コーディネーター：小西 美穂

3-2 IALD Japan メンバーリスト

[50音順]

F フェロー会員 A アソシエイト会員 E エducーター会員
P プロフェッショナル会員 AF アフィリエイト(賛助)会員

A 青木 千春	株式会社 仁設計	https://www.jindesign.co.jp
A 飯塚 千恵里	飯塚千恵里照明設計事務所	
A 池田 俊一	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
F 石井 幹子	株式会社 石井幹子デザイン事務所	http://www.motoko-ishii.co.jp
A 板倉 厚	Lighting Planners Associates (HK) Ltd.	http://www.lighting.co.jp
A 伊藤 達男	有限会社 伊藤達男照明デザイン研究所	http://itoolight.on.coocan.jp
A 稲葉 裕	株式会社 フォーライツ	
P 岩井 達弥	Lumimedia lab Inc.	http://www.lumimedia.jp
A 上田 夏子	Nipek	http://www.nipek.jp
A 内野 春佳	株式会社 ワークテクト	http://www.worktecht.co.jp
A 内原 智史	有限会社 内原智史デザイン事務所	http://www.uclid.co.jp
A 梅田 かおり	ライティングデザインスタジオ LUME	http://www.studiolum.com/
A 大津 敏秀	株式会社 Musco Lighting Japan	https://www.musco.co.jp
A 大好 真人	大好照明 株式会社	https://www.daisukilight.com
A 岡本 賢	Ripple design	https://ripple-design.jp
A 岡安 泉	株式会社 岡安泉照明設計事務所	https://www.ismidesign.com
P 小野田 行雄	有限会社 イリス・アソシエーツ	http://iris-a.com
A 加賀美 鋭	株式会社 GK設計	http://www.gk-design.co.jp/sekkei
A 角田 尚法	maxview 株式会社	http://www.max-view.jp
A 角館 政英	ぼんぼり光環境計画 株式会社	http://www.bonbori.com
P 金田 篤士	株式会社 ワークテクト	http://www.worktecht.co.jp
P 川端 章彦	dpa lighting consultants Japan LLP	http://www.dpalighting.com
A 木下 美沙	Mist Light Design, LLC	https://mistlightdesign.jp
A 久保 隆文	株式会社 Mantle	http://mantle-d.com
A 窪田 麻里	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A 熊取谷 悠里	株式会社 LEM空間工房	http://www.lem-design.com
A 黒瀬 俊英		
A 黒田 茜	LIGHTDESIGN INC.	https://www.lightdesign.jp
A 黄 思濛	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
P 小西 武志	ALG (建築照明計画 株式会社)	http://alg.jp
A 小西 美穂	ALG (建築照明計画 株式会社)	http://alg.jp

3-2 IALD Japan メンバーリスト [50音順]

A	小山 憲太郎	コヤマケンタロウデザイン事務所	http://koyamadesign.jp
P	澤田 隆一	有限会社 サワダライティングデザイン&アナリシス	http://slda.co.jp
P	東海林 弘靖	LIGHTDESIGN INC.	https://www.lightdesign.jp
AF	水馬 弘策	D.C.Works	
A	菅原 千稲	フィラメント	http://filament.main.jp
A	高岡 真依子	株式会社 LEM空間工房	http://www.lem-design.com
A	高山 直樹	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
P	武石 正宣	ICE都市環境照明研究所	http://www.ice-pick.jp
A	田中 圭吾	株式会社 ライトモーメント	http://lightmoment.jp
A	田中 謙太郎	Amber Co., Ltd.	https://www.amberlighting.jp/
A	田中 康一	LIGHTLINKS INTERNATIONAL LIMITED	http://www.lightlinksltd.com
A	田中 裕美子	ゾネ	http://www.sonnelds.com
A	谷口 水樹	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
A	垂水 茂喜	有限会社 レイデザイン	http://www.raydesign.jp
F	近田 玲子	株式会社 近田玲子デザイン事務所	http://www.chikada-design.com
A	東宮 洋美	株式会社 ライトスケープ・デザイン・オフィス	http://www.lido.co.jp
A	戸恒 浩人	シリウスライティングオフィス	http://www.sirius-ltg.com
A	富田 泰行	トミタ・ライティングデザイン・オフィス	http://www.tldo.jp
P	内木 宏志	株式会社 ナイキデザイン事務所	http://naikidesign.com
AF	中川 彩佳	トキ・コーポレーション株式会社	https://toki.co.jp
AF	中島 一秋	ライティングラボラトリー	http://lightinglaboratory.co.jp
A	永島 和弘	合同会社 チップス	http://www.chipsss.com
A	中島 龍興	中島龍興照明デザイン研究所	http://www.ne.jp/asahi/nakajima/lighting
A	永田 恵美子	ku:kan light	
A	中谷 太郎	*CYPHER	http://www.cypher-d.com
A	永津 努	株式会社 フェノメンライティングデザインオフィス	http://phenon.jp
A	長町 志穂	株式会社 LEM空間工房	http://www.lem-design.com
A	中村 穂希	株式会社 LEM空間工房	http://www.lem-design.com
A	中村 美寿々	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
A	中村 元彦	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
A	野澤 寿江	株式会社 近田玲子デザイン事務所	http://www.chikada-design.com

[F] フェロー会員 [A] アソシエイト会員 [E] エducーター会員
[P] プロフェッショナル会員 [AF] アフィリエイト(賛助)会員

[A]	バク・ホンジュ	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
[A]	橋本 八栄子	MYNA Design & Craft Pte Ltd	https://www.myna.com.sg
[A]	服部 祐介	ambiguous Pte Ltd	https://www.ambiguous-light.com/
[E]	馬場 美次	馬場美次デザイン室	http://www.yoshiji.com
[A]	早川 亜紀	灯デザイン	http://www.toh-design.com
[A]	原田 武敏	焰光景デザイン	http://www.homura-lsd.com
[A]	福多 佳子	中島龍興照明デザイン研究所	http://www.ne.jp/asahi/nakajima/lighting
[P]	藤井 茂紀	Nipek	http://www.nipek.jp
[A]	本多 由実	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
[A]	真壁 智香	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
[A]	眞崎 雅子	有限会社 スタイルマテック	http://www.style-matec.co.jp
[A]	増田 司	マスダデザイン	
[P]	松下 美紀	株式会社 松下美紀照明設計事務所	http://www.mikilight.com
[A]	松本 浩作	有限会社 スタイルマテック	http://www.style-matec.co.jp
[A]	馬渡 秀公	マワタリデザイン	
[A]	村岡 桃子	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
[A]	村角 リーダー千亜希	スパンコール	http://www.spangle.jp
[A]	目黒 朋美	トモルデザイン・メグロ 株式会社	http://www.tomoru-design.co.jp
[F]	面出 薫	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
[P]	森 秀人	株式会社 ライティングM	http://www.lighting-m.co.jp
[A]	八木 弘樹	有限会社 内原智史デザイン事務所	http://www.uclid.co.jp
[A]	安田 真弓	Speirs + Major KK co-lab Shibuya Cast.	
[A]	山下 裕子	有限会社 ワイ・ツー・ライティングデザイン	
[A]	山本 幹根	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp
[A]	彌吉 泉美	株式会社 彌吉泉美照明デザイン	http://www.izu-lighting.com
[E]	吉澤 望	東京理科大学 理工学部 建築学科	
[A]	吉野 弘恵	アカリ・アンド・デザイン	http://www.akari-d.com
[A]	吉村 美子	LIM LIGHTING DESIGN	
[A]	龍蘭 真由美	株式会社 タイムゲート	
[A]	林 虎	株式会社 ライティング プランナーズ アソシエーツ	http://www.lighting.co.jp

(2024年2月末現在)

3-3 IALD Japan News

Enlighten Asia 2023
in Japan

特設サイトを開設

Enlighten Asia 2023 in Japanの特設サイトをIALD Japan のWEBサイト内にオープンいたしました。期間中に開催されたセミナーやパーティーなどについて、このAnnual Reportには載せきれなかった詳しいレポートが掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

IALD Japan
メンバー専用サイトを
開設

IALD Japanのメンバー専用サイトをオープンいたしました。こちらのサイトは、IALD会員、ご協賛企業様、照明に興味をお持ちの学生の方など、限られた方にものみ閲覧いただけます。アーカイブ動画やイベントカレンダーなどをご覧くださいませるので、ご興味のある方はぜひご登録ください。



<https://www.member.ialdjapan.jp>

各委員会より

● 研修委員会より

主に会員の意識と能力の向上を目的とした啓蒙的研修プログラム(ライトトークサロン)を実施しています。また学生を中心とした教育プログラム(学生のための研修セミナー)を企画し、未来の照明デザイナーの育成に努めて参ります。今後も、より会員のためになる研修プログラムを企画していきますので、皆様も奮ってご参加ください。

(角田尚法)

● 広報委員会より

長年広報委員をまとめてくださった岡本賢さんより委員長を引き継ぎました。イベント企画を後ろから追っかけるので精いっぱいですが(汗)、今後WEBサイトやInstagramをより活性化できるように委員みんなで知恵を絞っていきたくと話合っています。会員の皆様もインスタフォローお願いいたします!

(窪田麻里)



● メンバーシップ委員会より

今季も引き続きメンバーシップ委員を務めていきます。稲葉さんが店長であるInaBarは、引き続き毎月第1火曜日に行われております。イベントなど交流する機会がありましたらいつでも気軽にご参加ください。緩やかではありますが、会員の皆様の横のつながりもこの団体の魅力です!!

(永島和弘)

● Enlighten委員会より

昨年11月、フランク・ロイド・ライト設計の自由学園明日館で開催されたEnlighten Asia 2023 in Japanは、2日間で延べ312名の方々にご参加いただきました。セミナーや企画イベントも好評を博し、参加者同士の交流も深まりました。事務局をはじめ、ご協力いただいた方々、そして参加された皆様に心から感謝申し上げます。

(森秀人)

3-4 About IALD Japan

IALD リージョナル
コーディネーター

IALDには、本部のある米国シカゴを中心に35以上のリージョン(地区)とチャプター(支部)があり、それぞれのコーディネーターが地域の活動が活発に行われるよう取り組んでいます。現在アジアパシフィックでは、日本、中国、東南アジア、インド、オーストラリア、ニュージーランドをそれぞれのコーディネーターが担当しています。特に日本は米国外で最大の会員数を有し、現地法人化されたこともあり、その役割を期待されています。日本のリージョナルコーディネーターは、ボランティアという立場で、日本における会員活動のサポート、シカゴ本部への活動報告、本部からの情報を日本の会員へ伝えるなどの役割を担い、日本での活動が円滑に進むようIALD Japan事務局と連携を取りながら活動しています。

IALD Japan
事務局

担当スタッフが、IALD Japanリージョン・リージョナルコーディネーターと連携しながらIALD Japanの事務局業務を行っています。協会の目的である業界の発展に寄与するための活動サポート拠点として、以下の業務を行っています。

-
1. 国際照明デザイナーズ協会(IALD)本部とのやりとり
 2. 会員サポート
 3. イベント開催に関する取りまとめや諸手続き
 4. その他当協会運営に関するさまざまな業務

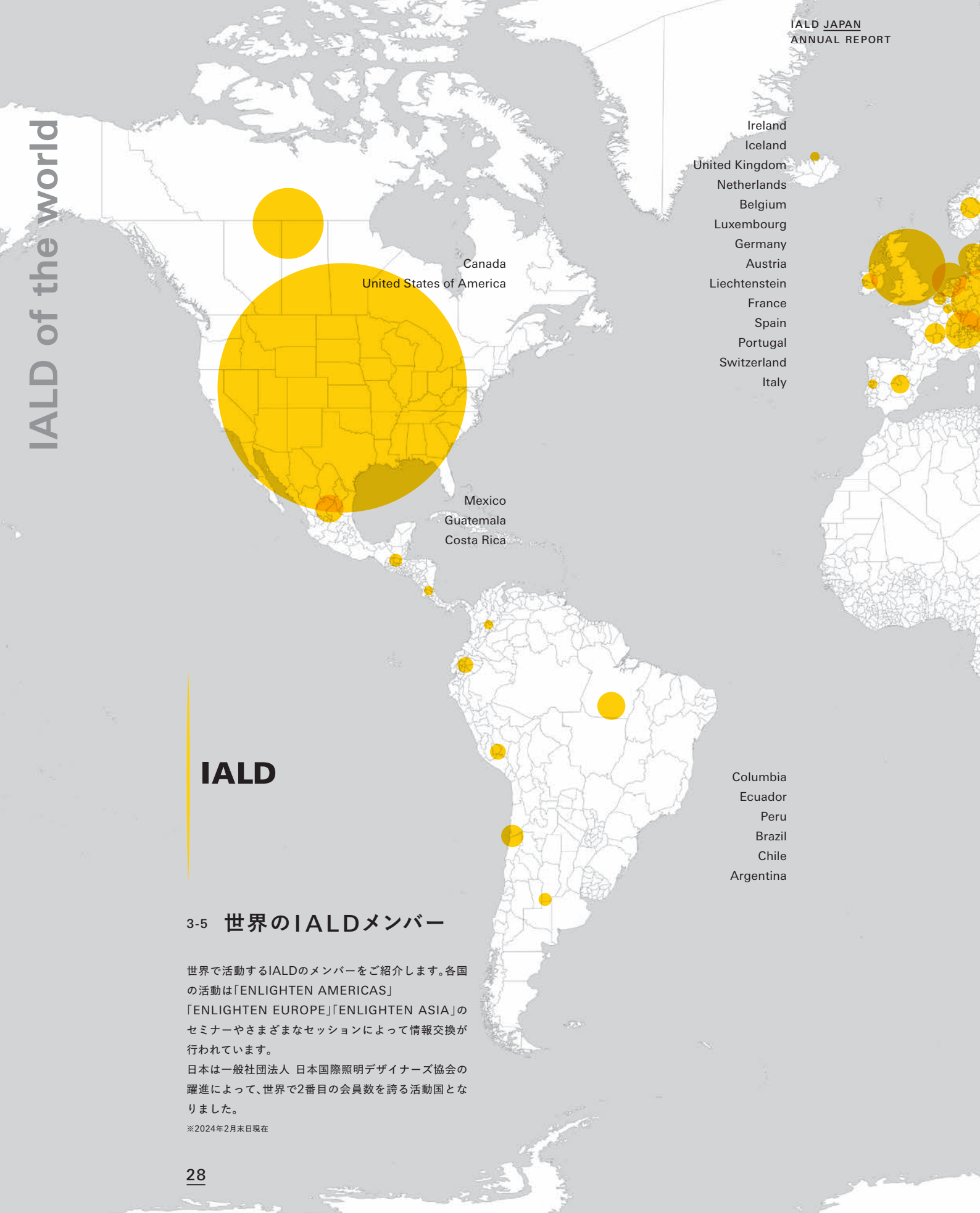
会員および外部の方からのお問合せはこちらで承っていますので、各種資料、会員登録、イベント、その他本協会に関するご質問はメール、電話にてお気軽にお問合せください。

業務時間：10：00～17：00（月～金）土日祝日は休み

会員の皆様にはミーティングやコミュニケーションの場として開放しておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

※crafTecのオープン時間等が変更される場合がございますので、お越しの際は事前にご連絡ください。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター5階 crafTec内
tel：03-6277-1764 fax：03-6277-1769
E-mail：info@ialdjapan.jp <https://ialdjapan.jp>



- Ireland
- Iceland
- United Kingdom
- Netherlands
- Belgium
- Luxembourg
- Germany
- Austria
- Liechtenstein
- France
- Spain
- Portugal
- Switzerland
- Italy

Canada
United States of America

Mexico
Guatemala
Costa Rica

- Columbia
- Ecuador
- Peru
- Brazil
- Chile
- Argentina

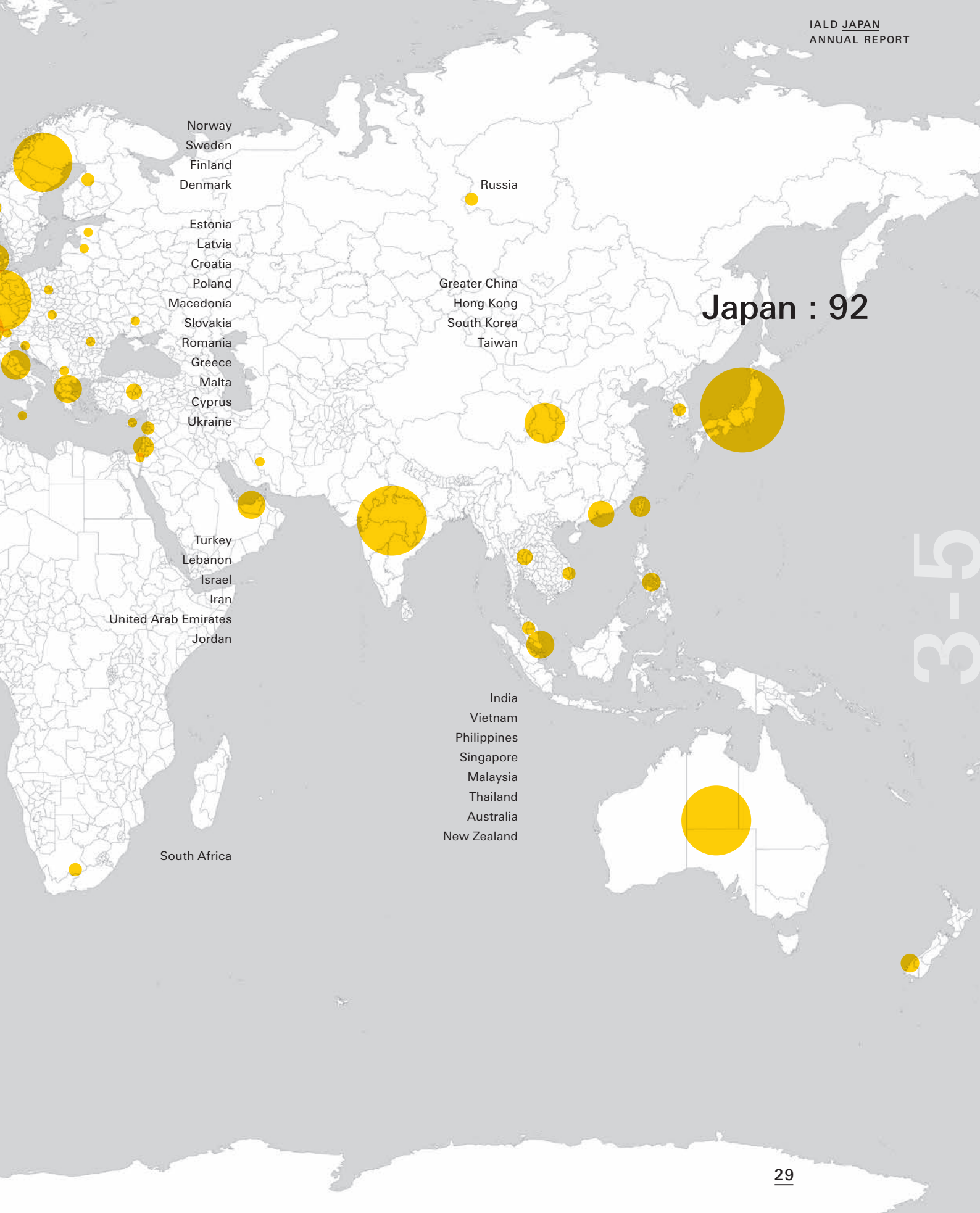
IALD

3-5 世界のIALDメンバー

世界で活動するIALDのメンバーをご紹介します。各国の活動は「ENLIGHTEN AMERICAS」「ENLIGHTEN EUROPE」「ENLIGHTEN ASIA」のセミナーやさまざまなセッションによって情報交換が行われています。

日本は一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会の躍進によって、世界で2番目の会員数を誇る活動国となりました。

※2024年2月末日現在



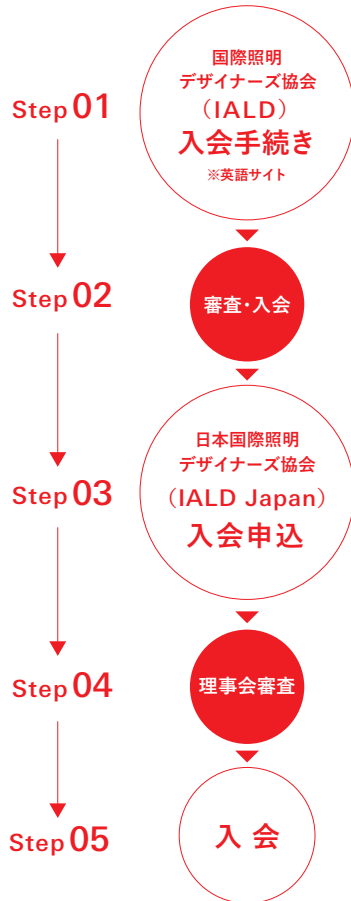
Japan : 92

3-5

3-6 入会案内

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会 (IALD Japan) では、新規の会員を随時募集しています。

入会までの手順



入会特典

入会された会員には、以下のような特典があります。

- ・ 国際的な展示会への参加
- ・ 協会が主催するシンポジウムやセミナー等への参加資格
- ・ 照明デザインに関するさまざまな情報の共有
- ・ その他 照明デザイナーとしての業務に関するサポート

会員種別

会員には以下の種別があります。

- ・ フェロー会員
- ・ アフィリエイト(賛助)会員
- ・ プロフェッショナル会員
- ・ ジュニアアソシエイト会員
- ・ アソシエイト会員
- ・ エducーター会員
- ・ 退職会員
- ・ 学生会員
- ・ 名誉会員

会員資格

会員資格を得るには、米国の国際照明デザイナーズ協会 (IALD) に事前に加入する必要があります。

- ・ 入会時に国際照明デザイナーズ協会 (IALD) の会員資格を有していること
- ・ 日本国籍を有する個人、または日本に在住する個人であること

詳しい手続きにつきましては、一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会 事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19 東京デザインセンター 5階 crafTecIn
tel: 03-6277-1764 fax: 03-6277-1769
E-mail: info@ialdjapan.jp https://ialdjapan.jp

3-7 第10期に向けて

コロナ禍を経験して、Face to Faceの大切さを再認識することができました。
IALD Japanは、様々な枠を超えて幅広い議論や活動ができる開かれた組織を目指しています。新たな出会いや信頼関係を深める場として、皆様、特に若い方々の積極的な参加を心よりお待ちしております。

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
副代表理事 森 秀人 Hideto Mori

第10期 活動計画

2023年

定時総会

第1～3回理事会

コミュニケーションバー InaBar

Enlighten Asia 2023 in Japan

2024年

第1～2回 臨時総会

第4～6回 理事会

コミュニケーションバー InaBar

Chase the Dark

石井幹子氏旭日中綬章叙勲を祝す会

コンプライアンス研修

各種セミナー

照明デザイナーズメッセ(仮称)

3-8 協賛企業

IALD Japanの2023年の活動は、
下記の31社にご協賛いただき行われました。

Diamond

株式会社 遠藤照明
コイズミ照明 株式会社
パナソニック 株式会社 エレクトリックワークス社



Platinum

岩崎電気 株式会社
ウシオライティング 株式会社
株式会社 KKDC-Japan
大光電機 株式会社
DNライティング 株式会社
株式会社 ルーチ



Gold

スタンレー電気 株式会社
株式会社 ネオ・ストラクト
株式会社 モデュレックス
株式会社 ライティング創
ルートロンアスカ 株式会社



Silver

アーキテイメント 株式会社
エイテックス 株式会社
SD Lighting 株式会社
カラーキネティクス・ジャパン 株式会社
KOYA JAPAN Lighting 株式会社
東芝ライテック 株式会社
トキ・コーポレーション 株式会社
トライト 株式会社
ナカ工業 株式会社
株式会社 ひかり
株式会社 FEELUX JAPAN
マーチンプロフェッショナルジャパン 株式会社
株式会社 森川製作所
株式会社 YAMAGIWA
山田照明 株式会社
株式会社 LIXIL
ルイスポールセンジャパン 株式会社



東芝ライテック株式会社



[50音順]



Japan International
Association of
Lighting Designers

2023

IALD JAPAN

ANNUAL REPORT

Vol.09

一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
アニュアルレポート
[2023年 1月 — 2023年12月]

[発行日]	2024年3月15日
[企画・監修・発行]	一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
[編集]	IALD Japan 広報委員会
[編集協力・デザイン]	株式会社 大伸社ディライト

[発行・発行所] 一般社団法人 日本国際照明デザイナーズ協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19
東京デザインセンター5階 crafTec内
tel:03-6277-1764 fax:03-6277-1769
E-mail: info@ialdjapan.jp
<https://ialdjapan.jp>



◀ IALD Japan のWEBサイトを
ご覧いただけます。

